

「令和5年度は21事業所から延べ54名の方に御参加頂きました！」

企業見学に行くまでは緊張しましたが、柳井紙工の工場を見学して機械がたくさんあり塗料の多さに驚きました。

体験で箱の組み立てを見て、簡単に作れると思いましたが、作ってみると角を立てるところが難しく、見て感じたことと実際にやってみるのとの違いがありました。

次回も企業見学に参加できるよう頑張ろうと思います。

見学先の柳井紙工の従業員の皆さんはひとつの箱を作るのにもとても丁寧な仕事をしていました。また、完成するまでに色々な作業や色々な機械があり、仕組みや工程を見学して新しい発見がたくさんあり、楽しく学ぶことが出来ました。

自分も柳井紙工の従業員さんみたいに仕事を丁寧にしたいと思いました。この見学で学んだことを活かし目標にしながら、色々な事を頑張っていきたいです。

【岩国圏域 利用者】

チャレンジ事業で企業を見学、体験させていただくことができ、参加した利用者の方も働くということのイメージがより鮮明になったのではないかと思います。

企業の方からの評価を受け、私たち支援員も就職を目指す方の普段の支援を改めて考えるきっかけとなりました。

利用者にとって経験の無い分野での実習でしたが、初めての体験から1日1日自信をつけていく姿が印象的でした。

利用者の可能性を再確認するという、私自身の学びにもなりました。

一般就労に向けての意識も高まり、利用者・支援者共に、とても良い経験をさせて頂きました。

【周南圏域 支援員】

チャレンジ事業を通して、利用者の強みと課題が明確となり、今後の取り組み方を検討する上で参考になりました。

また、事業所の支援者として、実際の企業での業務を体感できたことは、今後の支援を考える上で大変貴重な経験となりました。

【宇部圏域 支援員】

初めて企業見学、チャレンジ事業に参加させていただきました。
働くということに対して自信がつき、一般就労したいと思えるようになりました。

少しずつですが前進し、大きな夢に近づくよう、頑張っていきたいと思います。目指せ、就労B型事業所卒業！

【萩圏域 利用者】

就職を目指しているので、チャレンジ事業で職場実習ができたのは良い経験になりました。
体調万全ではなかったですが、自分の持っている力を出せたと思います。

実習の評価も自分なりにしっかり受け止められたので、今後に活かしたいと思います。

【山口・防府圏域 支援員】

【下関圏域 利用者】